三洋電機洋友会北海道地区

車いす1台を寄贈

扇町地区コミセンへ　社会貢献活動の一環で

三洋電機洋友会様より車椅子の寄贈
令和元年五月十日（金）

【滝川】三洋電機を退職した有志の団体「三洋電機洋友会北海道地区」（清水香会長）が10日、滝川市扇町地区コミュニティセンターへ車いす1台を寄贈した。洋友会北海道地区は2017年にも同センターへ車いすを贈っている。

洋友会は全国組織で、健康に楽しく余生を過ごす活動とあわせ、社会貢献活動としてリングプルやアルミ缶を集めて施設などに車いすを寄贈している。扇町地区の住民もリングプルなどを集め、北海道地区の活動に協力していた。

この日、来滝した清水会長が扇町地区コミュニティセンター運営委員会の小野保之会長へ2台目となる車いすを寄贈。小野会長は感謝状と地域住民と集めたリングプルを清水会長へ手渡した。

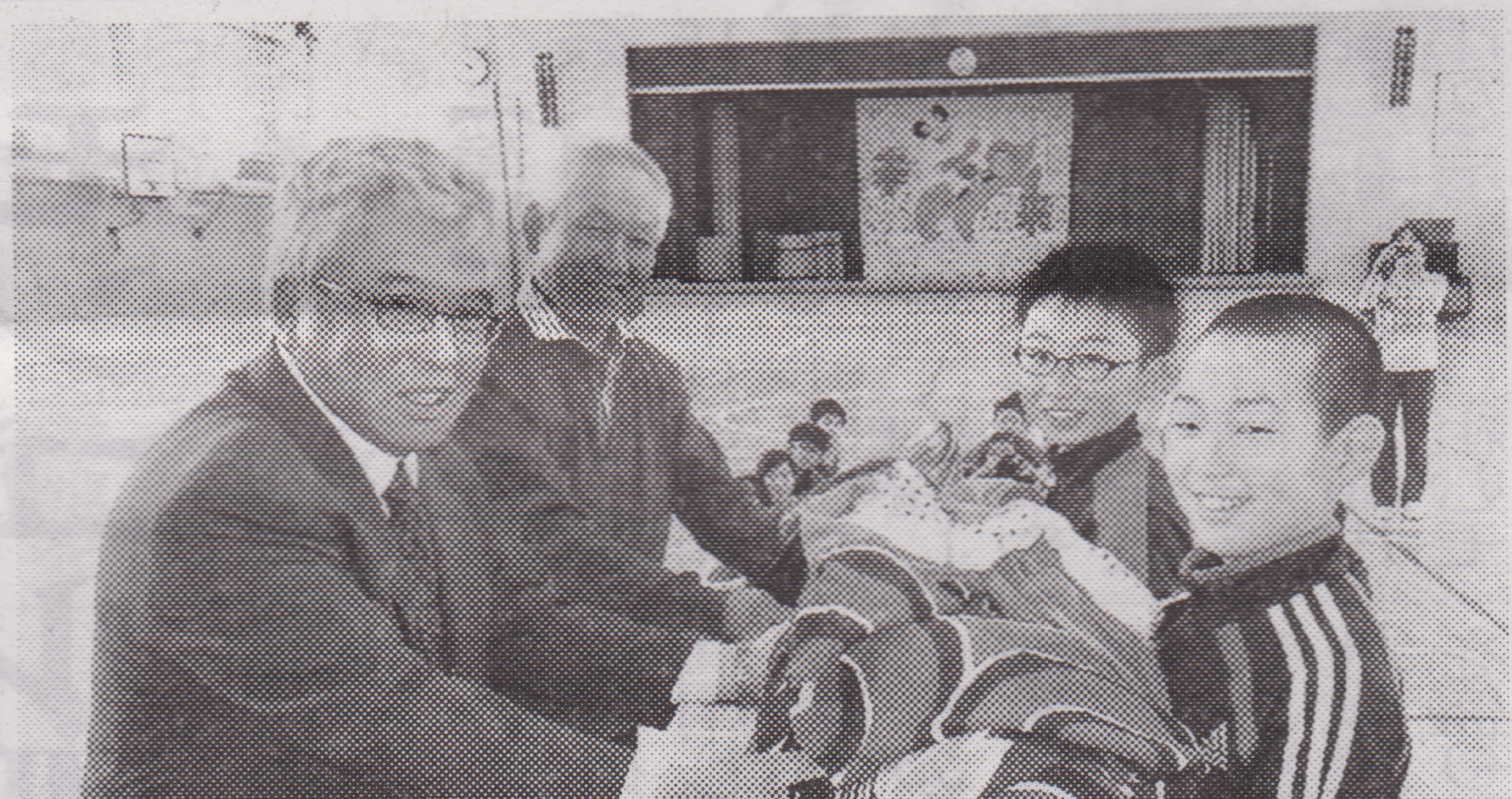
洋友会の活動を紹介した清水会長は「これからもリングプルを集め、1台でも多く車いすを必要としている施設へ贈りたい」とあいさつ。小野会長も謝辞を述べ、「これからもほかの地域に負けない活動に取り組みたい」と意欲をみせた。

この日は地元の老人クラブ扇和会の例会も開かれ、会員たちが見守る中、新しい車いすが披露された。

【丸岡宣久】

獅子神楽ク発会式

郷土伝統芸能の継承を誓う



【新十津川】新十津川小の2019年度獅子神楽クラブの発会式が13日、同校で行われた。本年度は18人のメンバーで活動する。

獅子神楽は、1908年に富山県出身者たちが新たな娯楽として普及させた郷土芸能。83年に町の無形文化財に選ばれ、110年以上続く伝統芸能として親しまれている。

式では、獅子神楽保存会からメンバーに獅子が引き渡され、ことしの活動目標を発表。今後は、新十津川神社の例大祭などで舞を奉納する。

【三浦美香】

新十津川農業高

ガーデニ
フェア大

【新十津川】新十津川農業高（小田島数幸校長）の「春のガーデニングフェア」が11日、同校で開かれた。

同校の生徒が丹精込めて育てた花や野菜の苗などを販売する恒例のイベント。開催前から町民ら
び、目当
品などを
めていた。
「いらっ
と明るく
の対応や
た。